

○ 調査結果の概要

I ビール製造業

(1) 製造業者数

調査対象ビール製造業者数(※1)は166者、回答者数は155者(回収率93.4%)であり、このうち151者(97.4%)が中小企業者(※2)である。

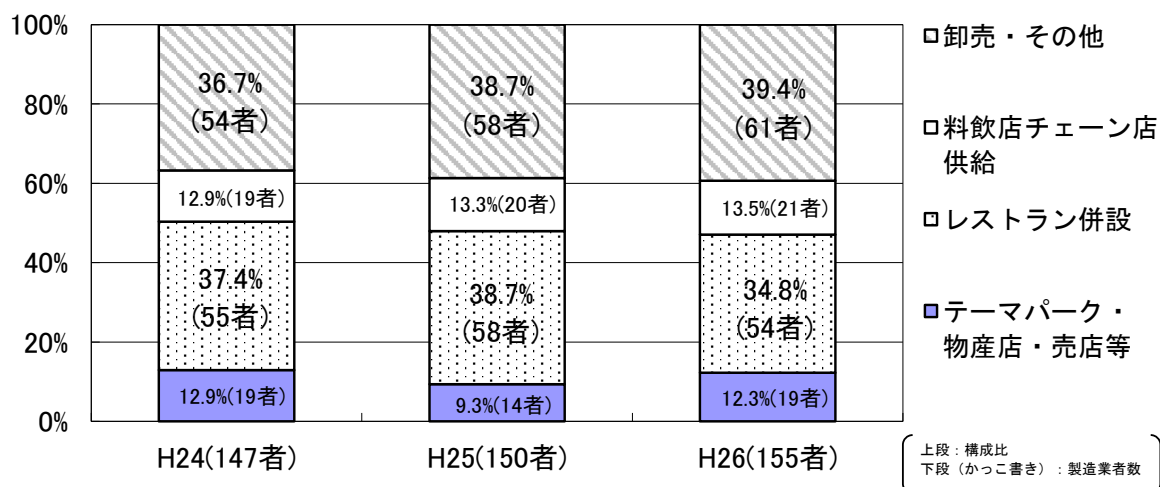
販売形態別では、卸売・その他の形態が61者(39.4%)と最も多く(図表1)、そのうち卸売形態が55者(35.5%)となっている。専業割合別では専業割合(※3)10%未満の者が58者(37.4%)であり(図表2)、製成数量規模別では100klに満たない者が123者(79.4%)となっている(図表3)。

(※1)アサヒビール株式会社、オリオンビール株式会社、麒麟麦酒株式会社、サッポロビール株式会社及びサントリービール株式会社並びに調査対象期間中に、ビールの製造及び移出の事績がない者又はビールの売上がない者については、調査対象者から除いている。

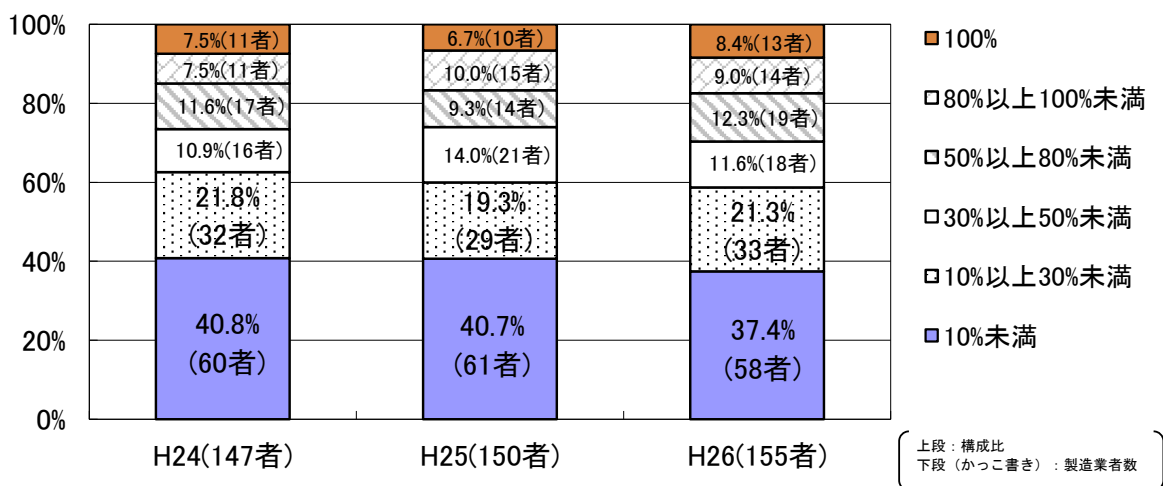
(※2)資本金3億円以下の法人並びに従業員300人以下の法人及び個人をいう(中小企業基本法第二条第一項第一号)。

(※3)総売上高に占めるビールの売上高の比率である。

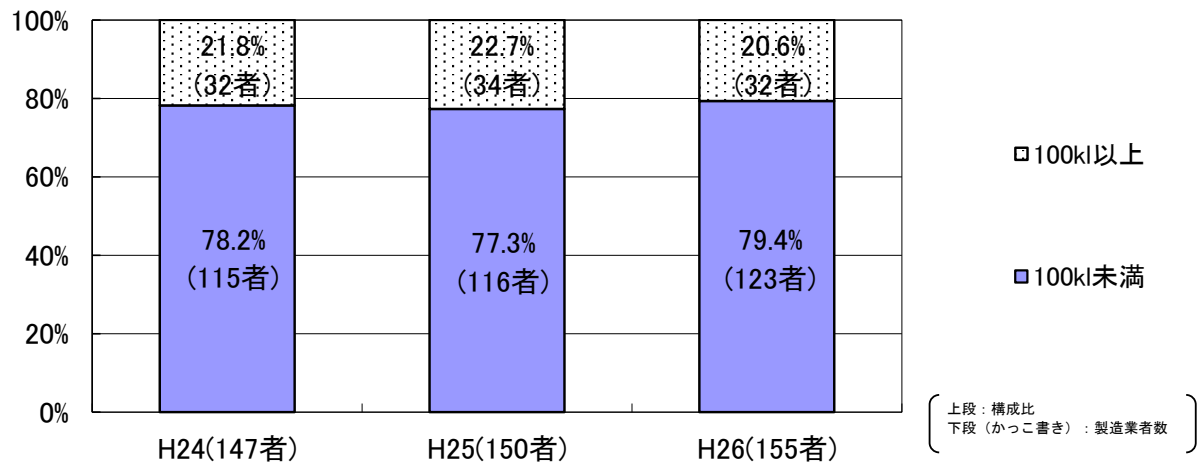
図表1 販売形態別構成比



図表2 専業割合別構成比



図表3 製成数量規模別構成比



(2) 経営状況

ビール事業の売上高は、1者当たり99.1百万円(回答者合計で15,367百万円)であり、前年と比較して、1者当たりの売上高が29.4万円(0.3%)増加している。

営業利益の額は、1者当たり7.5百万円(回答者合計で1,162百万円)であり、前年と比較して、1者当たりの営業利益が、112万円(17.6%)増加している。(図表4)

図表4 経営状況

(単位: 者、百万円)

区 分	企 業 数	売 上 高	売上総利益	営業利益
H24	147	(86.9) 12,776	(35.4) 5,197	(7.5) 1,107
H25	150	(98.8) 14,827	(37.6) 5,641	(6.4) 956
H26	155	(99.1) 15,367	(39.9) 6,180	(7.5) 1,162

(注) 1 ビール製造業に係る計数のみ掲げている。

2 かっこ書は1者平均値である。

販売形態別の1者当たりの経営状況を前年と比較すると、レストラン併設及び卸売・その他では営業利益が増加している(図表5)。

図表5 1者当たり販売形態別経営状況

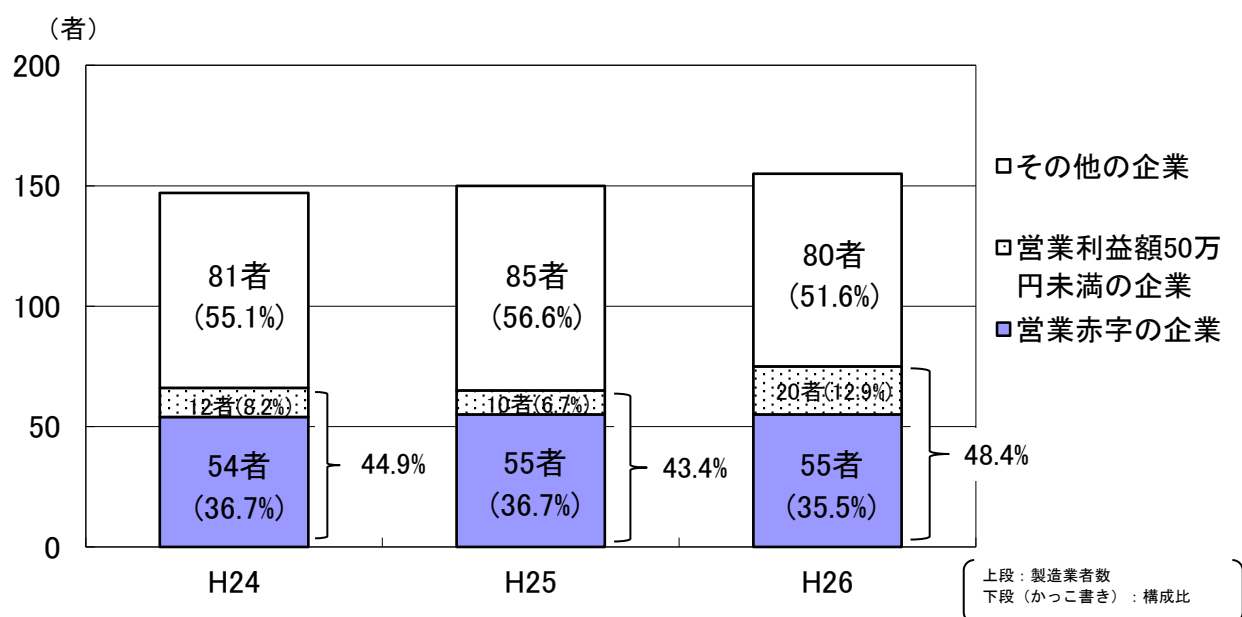
(単位:百万円)

区 分	テーマパーク・物産店・売店等					レストラン併設				
	H24	H25		H26		H24	H25		H26	
			対前年比		対前年比			対前年比		対前年比
売 上 高	37.4	45.3	121.1%	40.5	89.4%	67.2	66.8	99.4%	71.4	106.9%
売上総利益	19.9	24.4	122.6%	18.6	76.2%	37.6	34.9	92.8%	39.8	114.0%
営 業 利 益	6.9	8.5	123.2%	6.1	71.8%	8.8	10.7	121.6%	11.4	106.5%
区 分	料飲店チェーン店供給					卸売・その他				
	H24	H25		H26		H24	H25		H26	
			対前年比		対前年比			対前年比		対前年比
売 上 高	88.4	89.5	101.2%	77.6	86.7%	123.9	147.0	118.6%	149.4	101.6%
売上総利益	31.2	29.7	95.2%	26.4	88.9%	40.0	46.2	115.5%	51.2	110.8%
営 業 利 益	5.6	4.6	82.1%	4.2	91.3%	7.2	2.2	30.6%	5.6	254.5%

(注) ビール製造業に係る計数のみ掲げている。

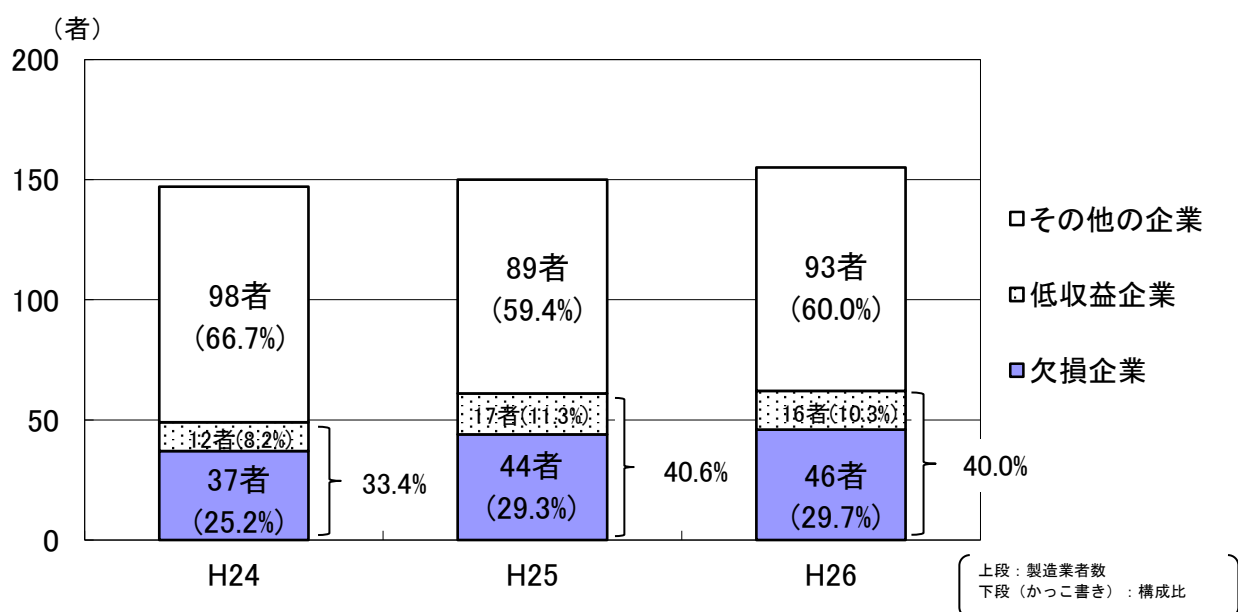
ビール事業に係る営業利益をみると、前年と比較して、営業赤字となる企業の割合が減少しており、営業利益額50万円未満の企業を含めた割合は増加している(図表6)。

図表6 ビール事業の営業赤字、営業利益額50万円未満及びその他の企業数の推移



企業全体の税引前利益(ビール事業以外を含む。)をみると、前年と比較して、企業全体に占める欠損企業及び低収益企業(税引前利益額50万円未満の企業)の合計の割合が減少している(図表7)。

図表7 欠損、低収益及びその他の企業数の推移

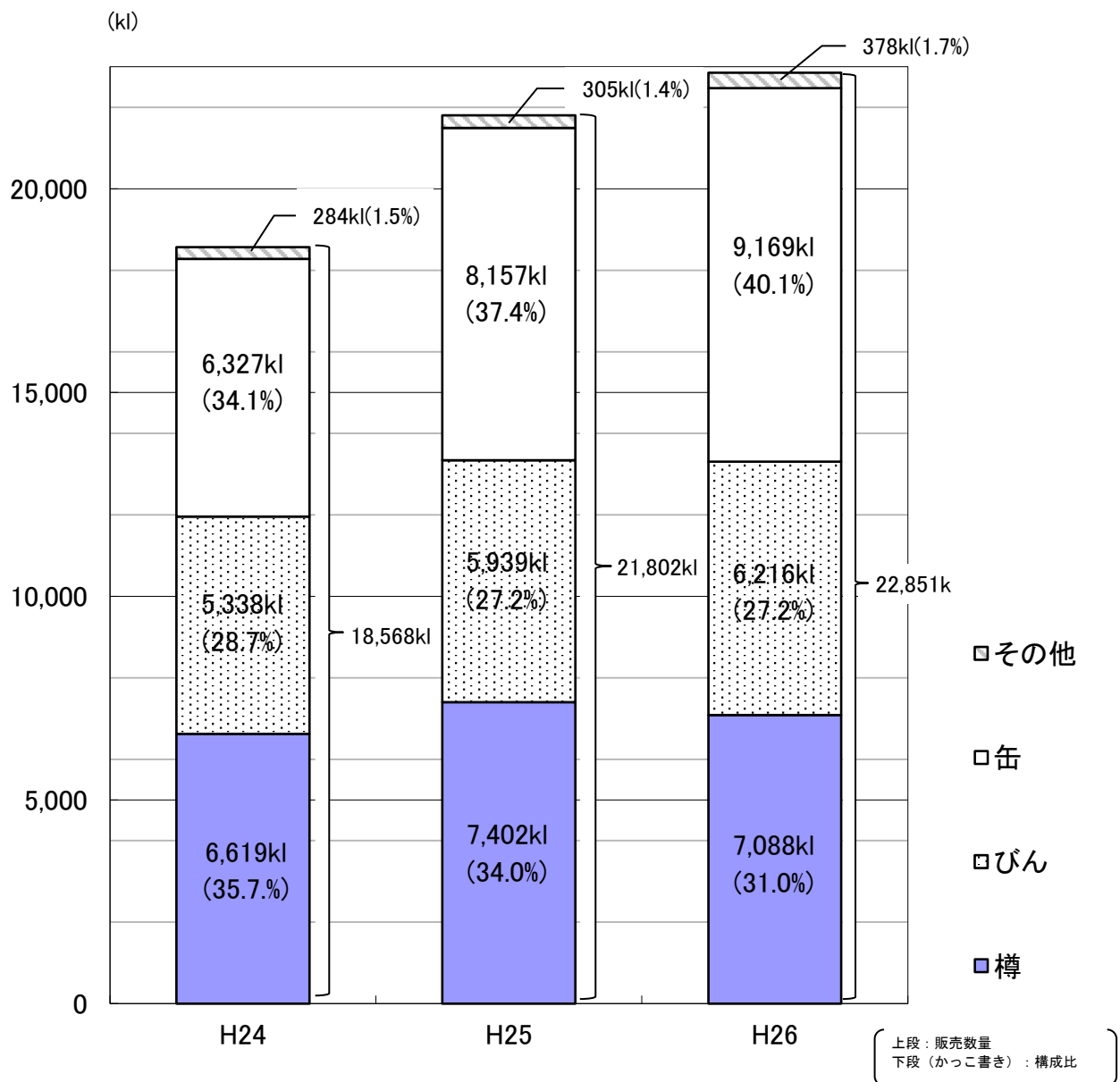


(注) その他の事業部門を含めた事業全体に係る計数である。

(3) 容器別販売状況

容器別の販売状況を見ると、缶製品が全体の40.1%と最も大きい割合を占めている(図表8)。

図表8 容器別販売数量

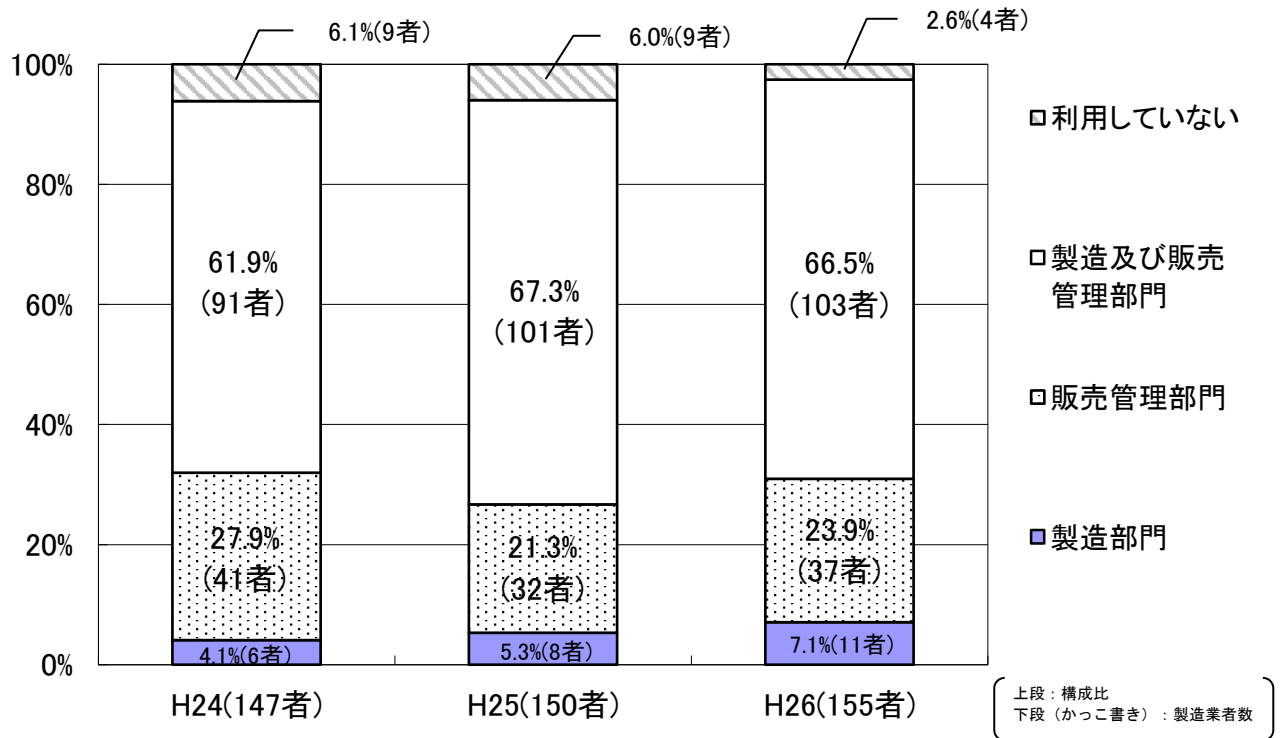


(4) 情報化の状況

コンピューターの利用状況は、製造及び販売管理の両部門で利用している者が、全体の66.5%となっている(図表9)。

また、ホームページは、96.1%の者が開設している(図表10)。

図表9 コンピューターの利用状況



図表10 ホームページ開設の有無

